

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム 平成22年 8月31日(第27号)

「教員養成コンソーシアム四国」情報

# コンソーシアム

徳島文理大学

「教員養成コンソーシアム四国」事務局

## 算数教育実践研究会に参加しました

8月10日(火)に**第4回算数教育実践研究会**が開催され、徳島文理大学から小学校教員をめざす児童学科と専攻科の学生の皆さんが参加をして研修を深めました。

算数教育実践研究会は、徳島県の小学校の算数教育の有志、関係者の方によって毎年開催されてきましたが、今年は徳島市の川内南小学校で開催されました。徳島文理大学「**教員養成コンソーシアム四国**」も、**教員をめざす学生のための授業力向上のための取り組み**として、参加させていただきました。



二つの実践授業が公開され、5年生では、福島小学校教諭 中村武志先生が「小数のかけ算」の単元で「教材『かけ算の意味拡張』はいかにあるべきか」というテーマにより授業をされました。例題の解き方を考えることで、小数をかける計算の意味を理解する授業でした。2年生では川内南小学校校長 濱井利教先生が「児童の読解力を育てる指導の在り方について」というテーマで、「問題文からわかることを探す活動をとおして、問題場面や問題の構造を理解し発表することで問題解決への意欲を高める」授業に取り組みされました。授業では、多くの発見や考え方が発表されました。

実践授業、研究協議ともにたいへん興味深いものでした。教員をめざす学生の皆さんにとっては、**多くの授業を見て、よい授業のイメージを自分の中につくり上げていく**ことが、実践力を身につけるためには大切なことです。

## 全国養護教諭研究大会に参加をしました

8月19日(木)、20日(金)に徳島市の「アスティとくしま」で**平成22年度全国養護教諭研究大会**が開催され、徳島文理大学の**養護教諭をめざす人間生活学科と心理学科の学生の皆さん**が参加しました。



今回の全国養護教諭研究大会は、「生きる力をはぐくむ健康教育の推進と養護教諭の役割」～学校内外における連携の進め方～ という主題で開催されました。第1日は、開会行事の後、「2009年に流行した新型インフルエンザの発生動向と今後の対応について」という演題で、国立感染症研究所感染症情報センター主任研究官 安井良則氏の記念講演が行われました。次に、「学校保健安全法から見える養護教諭の役割」～養護教諭としておさえておくべきこと～ という演題で、文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課健康教育調査官 采女智津江先生の基調講演が行われました。続いて、「生きる力をはぐくむ健康教育の推進と養護教諭の役割」～学校内外における連携の進め方～ というテーマで、シンポジウムが行われました。第2日は、「保健管理」、「保健室経営」、「健康相談」、「保健教育」、「歯・口の健康づくり」、「性に関する教育」、「喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育」、「健康安全にかかわる危機管理」の課題で研究協議が行われました。

養護教諭をめざす学生の皆さんにとっては、**養護教諭の最新の課題と小・中・高等学校での先進的な取り組みに触れることのできるよい機会**でした。「教員養成コンソーシアム四国」の企画で学内**報告会**を実施し、**学んだことを共有する場**としたいと考えています。

徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局

Tel 088-602-8048

E-mail kyuin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp

E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp